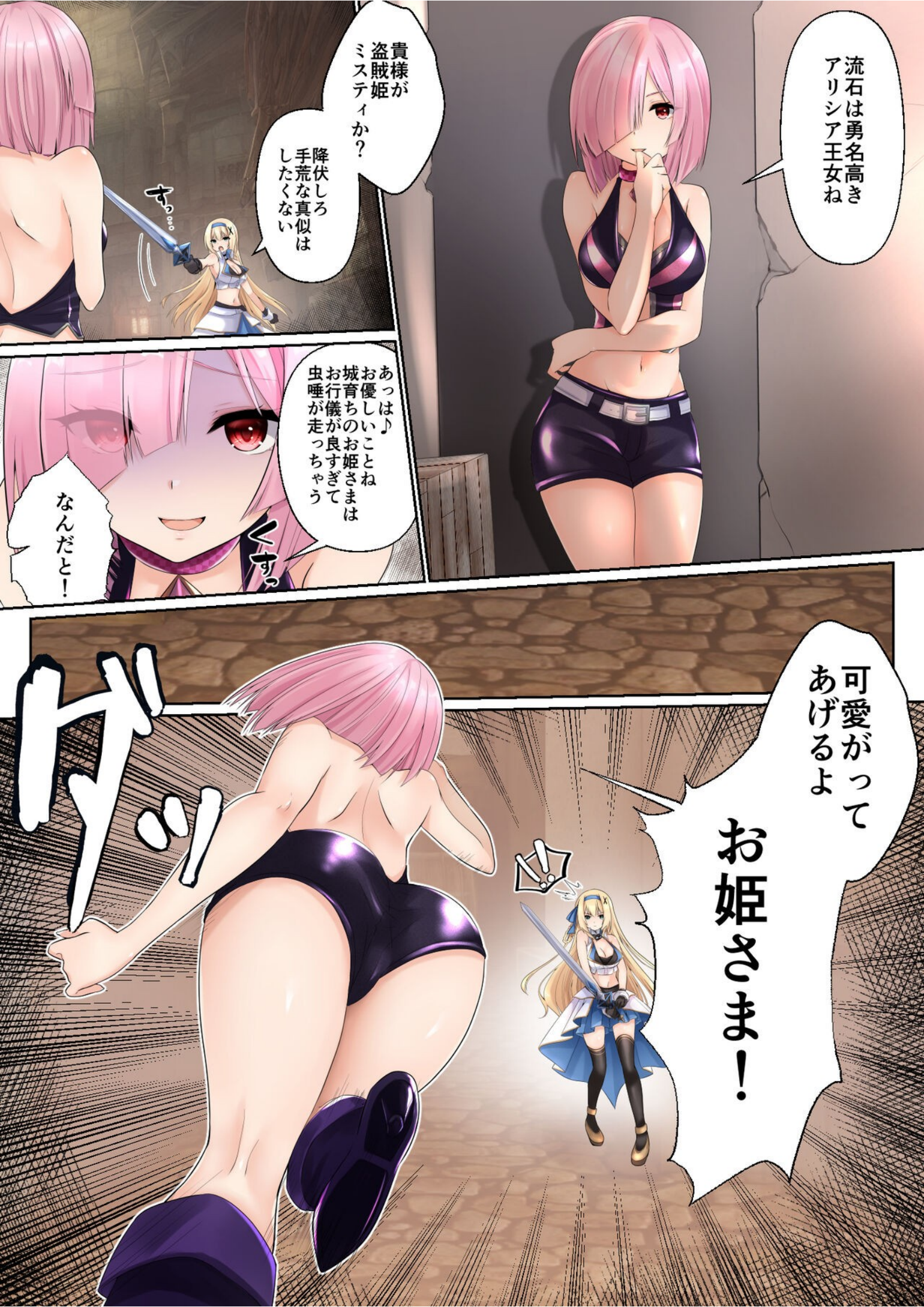





巷を騒がせる盗賊姫ミスティ。
その捕縛任務を受けた
アリシア・フォン・
レイスヴァイン王女率いる
王立騎士団は
第二都市セカルドへと急行した
しかし盗賊姫の
巧みな罠により
騎士団は
分断される事となる
ぐぁぁあ
キィィ
くそッ
孤立させられたか
だが護衛は倒した
あとは盗賊姫を
拘束すれば――
キュゥ…
あらあら
うちのラズを
一撃で倒すなんて
コッ…


流石は勇名高き
アリシア王女ね
貴様が
盗賊姫
ミスティか？
降伏しろ
手荒な真似は
したくない
すっ…
あっは♪
お優しいことね
城育ちのお姫さまは
お行儀が良すぎて
虫唾が走っちゃう
くすっ
なんだと！
可愛がって
あげるよ
お姫さま！
ガバッ


抵抗するなら容赦はしないぞ！
ハァ！！
なっ…！？
にやっ
ばっ
キャアアア


ぼー…
えっ…
う…　ぁ…
するっ…
カラン…
何だ…
これ…
身体が…
ちょんっ♡
うふふ♪
魅了(チャーム)を
かけさせて
もらったわ
はっ…
はっ…
くっ…
くっ、うぅ…
ひ、卑怯な
これでもう
あなたはあたしにメロメロよ
何でも言うこと
聞きたくなっちゃうでしょう？
わーい
くすくす
あら、まだ正気なのね？
流石は姫騎士ね
でもその抵抗が
いつまで持つかしら


それじゃあ味見させてもらうわね
つうっ
ちゅっ
んっ
ちゅっ
ちゅっ
ちゅ


ふふっ♪
全身くまなく
味わってあげる
どさっ
すっ…
ぽろんっ
あっ
はぁん❤
ちゅっ
こっちは
どうなって
いるのかしら？
あっ
そ、そこは…
するっ
びくっ
れろーん
やっ、やめ…


ひゃっ❤
んっ❤❤
あっ❤❤
うふふ、
大洪水ね
本当えっちな
お姫様
ぢゅぷっ
ああはぁ
あぁぅん……！
びくんっ
ぢゅるっ♪
このまま
イカせてあげる
ぺろっ
びくっ
ぐちゅ、
ぢゅぷっ
んぅ
はあぁぁぁん！
どろっ
つぷっ
ん～…
いいにおい…
お姫様の
すけべな
マン汁…
癖になりそう♪
くんっ
はぁっ…
はぁっ…


お姫様のこと気にいっちゃったからあたしのとっておきを見せてあげる
するっ
ぽぅ…
な、なんだ…それは…？
ぐ…
ぐぐっ…
バキ…
バキ
うふふ♪いいでしょ…？あたしのオリジナル魔法「ふたなり化」よ
すりっ
さしずめ「ミスティマジック」といったところかしら？
!?
ぐっ…
それじゃお姫様の新鮮なおまんこいただくわね
ぶるるんっ…


やめっ…挿れるなっ…ひぅ!?
いただきまーす♪
あっあああ!
びくんっ
なにこれ❤いれただけなのにぃ…❤
頭…❤とろける…ッ❤
ずっ
ずぷぷぷっ
ぐちっ
あっ…おっ…あああああッ❤
どぴゅっ…
みちっ
んふっ♪あったかいわお姫様のキツキツおまんこ


あたしのおちんぽ
先っぽから根元まで
健気に締め付けちゃって❤
ぎゅうう～
可愛いわよ
お姫様❤
あ……ああ
はぁ
あぅうう！
お姫様も
おまんこ
パンパンされて
気持ちいでしょ？
こんなのっ…
気持ちよくなんかッ
あらつれない
ならもっと
激しくしないとね♪
ああああっ
イヤッ
やめてえええっ！！
あっ
くるっ
くるっ❤
ザーメンが
上がってきたわ
お姫様の中に
全部ぶちまけてあげる❤


あはぁあああああ❤
あ❤
ぁ❤
びくっ
びくっ
はっ…はっ…
ドクッ
ドクッ
お、お腹の中だされてるっ…


はぁっ…
はぁっ…
はぁっ…
はぅっ❤すっごい…
全部搾り取られちゃう…
びくびく…
どろぉ…

はっ…
はひっ…


ドロドロした熱いのがきもちいい…❤
ビュッ
ビュッ
びゅっ
びゅ❤❤


はぁっ…
はぁっ…
やっと
おさまった…
んっ❤
ずるっ
どろお…
ひく❤
ひく❤
まさかお姫様が
こんな淫乱な
素質の持ち主
だったとはね…
はっ…
はっ…
うっうぅ…
ふふっ♪
いいことを
思いついたわ
は…
あなた
これから調教して
あたしの仲間に
してあげる
ぴろ
な、なにをいって…？
ちゃ
大丈夫、
あたしに任せて
これからいっぱい
気持ちいいこと
教えてあげる…
!!
だから、
今はおやすみ
アリシア…
なで
なで
サラ…


すっ…
ギッ
うっ…
ここはいったい…
ん…
な、なんだ
この格好は…！
はっ…
何故こんな恰好を
しているんだ！？
ぐぐぐっ…
か、身体が動かない…！
まさかこの服の
せいなのか…？


うふふ♪
おはようアリシア
あたしが
プレゼントした服は
気に入って
くれたかしら？
ギィ…
き、貴様ミスティ…！
よくもこんな
破廉恥な恰好を
させたな！
私を今すぐ
開放しろ！
あらあら
それが人に
ものを頼む態度？
まあいいわ
プライドの高い
あなたがどう変わるのか
見てみたいしね
ふぅ…
なんだと…！
ふふっ♪
ちょっとだけ
ネタバラしをするとね
ぴちっ
それは
淫魔の拘束服っていうの
サキュバスが
新米淫魔を
育てる時に着せる服よ
この服を着るとね
えっちなことを
する以外に
身体が動かせなく
なっちゃうの
つまり今のあなたは
えっちなことを
する以外の
選択肢がないわけ
んふぅっ
ぴくんっ
くるっ
くるっ


そ、そんな…！
アリシアのこと
気に入っちゃったの
あたしたち
身体の相性ばっちりよ
絶対あたしのものに
したいわ❤
キッ
ふふ
だ、だれが
貴様のものになんか…！
うふふ♪
あたしは
盗賊姫ミスティよ
あたしに
盗めないもの
なんてないわ
これからあなたの
ハートを奪って
あげる❤
にこ
ぽぉ
おおっ
うぁ…
あっ
あアぁ！


はぁっ
はぁっ
貴様
なにをした!?
ふふっ
もう知っている
でしょう?
ふたなり魔法を
あなたにプレゼント
してあげたわ
はっ…
ぽたっ
ふたなりっ…!
ほらほら、
クリトリスが
むずむずして
きたでしょう?
そろそろ
生えてくるわよ
ぐぐっ
あ…っ
くぅ…
ああ…ッ!
だ、駄目…
引きずり
出される…!
うあああああぁぁっ!
ぐぐぐっ
みちみちっ

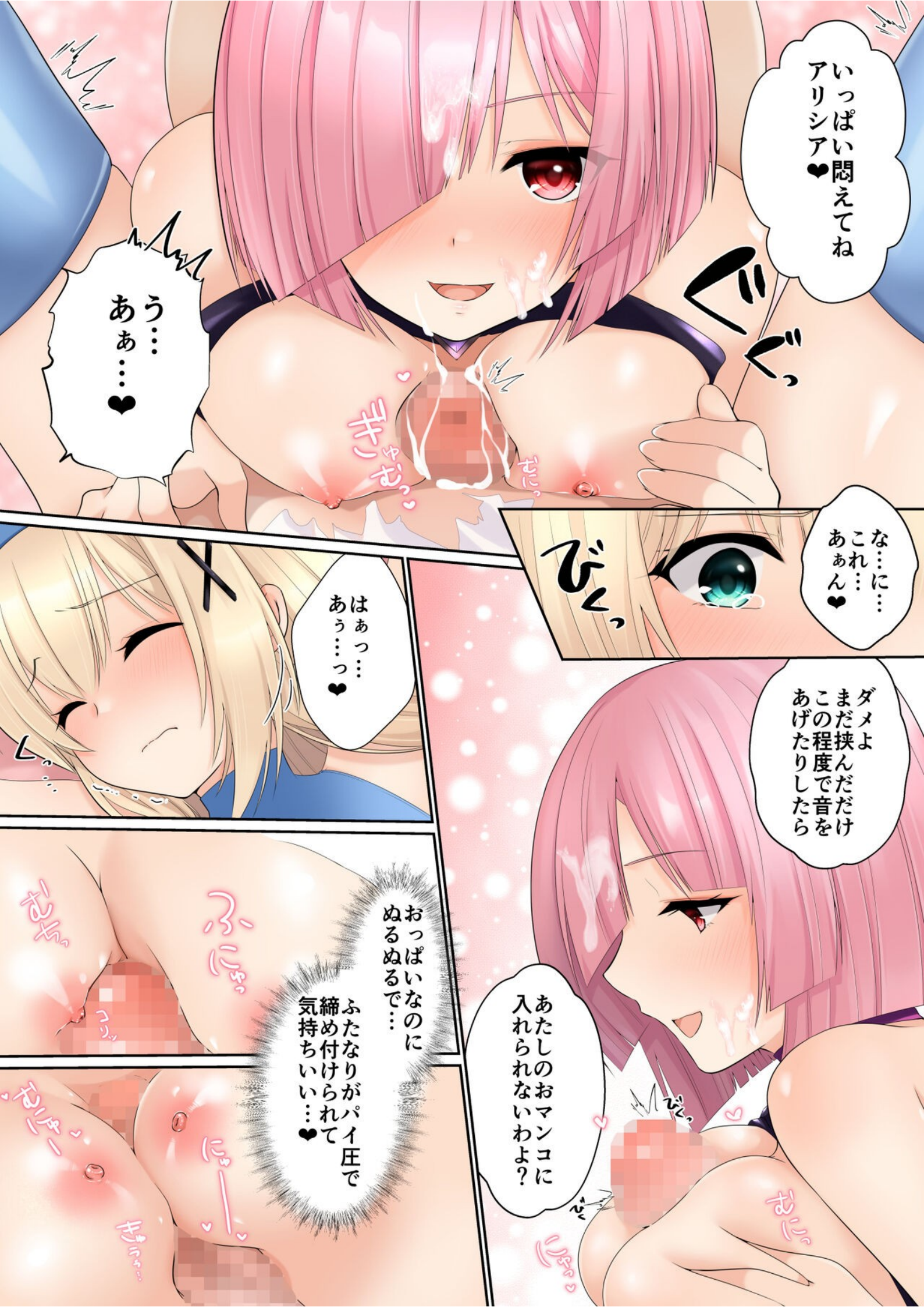

はい、上手に勃起できたわね♪
すっごい立派なおちんぽよアリシア❤
ぐぐっ
い、嫌ぁ！こんなの嫌だっ私の身体にこんな…！
はぁっ
はっ
こんなの絶対に許せない絶対に…元にもどせ！
あらそんなつれないこといわないで？
びくんっ
はぁう！
するっ
んふっあっはぇ…❤
びくっ
すりっ
すり
気持ちいいでしょう？このふたなりは特別よ
男性器の感度100倍だから触られるだけで気持ち良すぎて堪らないでしょ♪
うぁ…あぁ…や…あッふはぁん❤
はっ
はっ


さぁて
すっ
ちゃんと
射精できるか
確認しなきゃね♪
ビクッ
ビクッ
うふふっ
知っている？
これ素股って
いうのよ？
あぅ❤
んぁっ❤
ぬりゅ
ずりゅ
ちゅ
あッ
あぁ…
だ、だめぇ…
はっ…
はっ…
なにか
這い上がってくる…！
じわ…
ぶるるっ
ぬちゃ
ぬちゃ


うあああああああああっ❤❤❤
びゅー
大噴射ね
アリシアのえっち♪
ベタベタに
なっちゃったわ
ぺろっ
はぁっ…
はぅ…
ふぅッ…❤
き、きもちいい…
射精ってこんなに
気持ちいいんだ…
はー…
はー…


はぁ…っ
すっごい匂い……❤
ぶるっ
びりっ
ぐぐ
びりっ
はぁっ❤
アリシアの
淫乱おちんぽの香りで
クラクラしそう…❤
い、淫乱…
はっ…はっ…
それじゃ
いただくわね♪
あ…むっ
ちゅ…
はふっ…
あっ…❤


んんッ…❤
あッ
うぅッ❤
ちゅっ
ぐぷっ
ちゅぷ
ううっ
口の中ぬるぬるで…
こんな深くまで…っ
ちょ…
待って…
ひ…
うぁ…っ❤
ぬちっ
ぬとっ
ミスティの舌が…
やらしく
絡みついてくる…っ
や…
あぁ…
もぅ…
射精ちゃ…
うっ
れろ
ぐぷっ
ちゅ
れろ
ぐぽっ
びくんっ
駄目っ
我慢できない…っ
あっ…
あ
ん…ふっ
すぅー
まだ射精しちゃダメよ
お楽しみは
ここからなんだから♪
ぶるるっ
ぱっ
れろー…


いっぱい悶えてねアリシア❤
ぐぐっ
ぎゅむっ
むにっ
う…あぁ…❤
な…に…これ…あぁん❤
びくっ
ダメよまだ挟んだだけこの程度で音をあげたりしたら
はぁっ…あぅ…っ❤
あたしのおマンコに入れられないわよ？
びくっ
むにっ
にゃっ
おっぱいなのにぬるぬるで…
ふたなりがパイ圧で締め付けられて気持ちいい…❤
ふにゃっ
むちっ
こりっ
むにゃー
にゃー
きゅっ


アリシアにあげた
ふたなりは特別でね
ふたなりで気持ちよく
なればなるほど
あたしのことが
好きになるの
はっ
アァッ
ひう…ッ
あぁ❤
たぷんっ
たぷ。
たぷ。
にゅ
にゅ
れー…
びくっ
また…舌が…っ
ミスティの涎が
おっぱいに絡まッて…っ
はうっ
あぁっ❤
どんな時でも
あたしを最優先に
するのよ？
ああああっ
お姉さま
もう…っ
ダメェ…ッ！
ぢゅ
ちゃぷっ
ちゃ
ぢゅ
ぬちっ
ぬちょ
アリシア
今日からあたしのことは
お姉さまと呼びなさい
びく
びく
ぎゅっ
ぷるぷる
射精るっ！
射精ちゃうううう…っ
ぶるるっ
みちっ
みちっ
みちっ

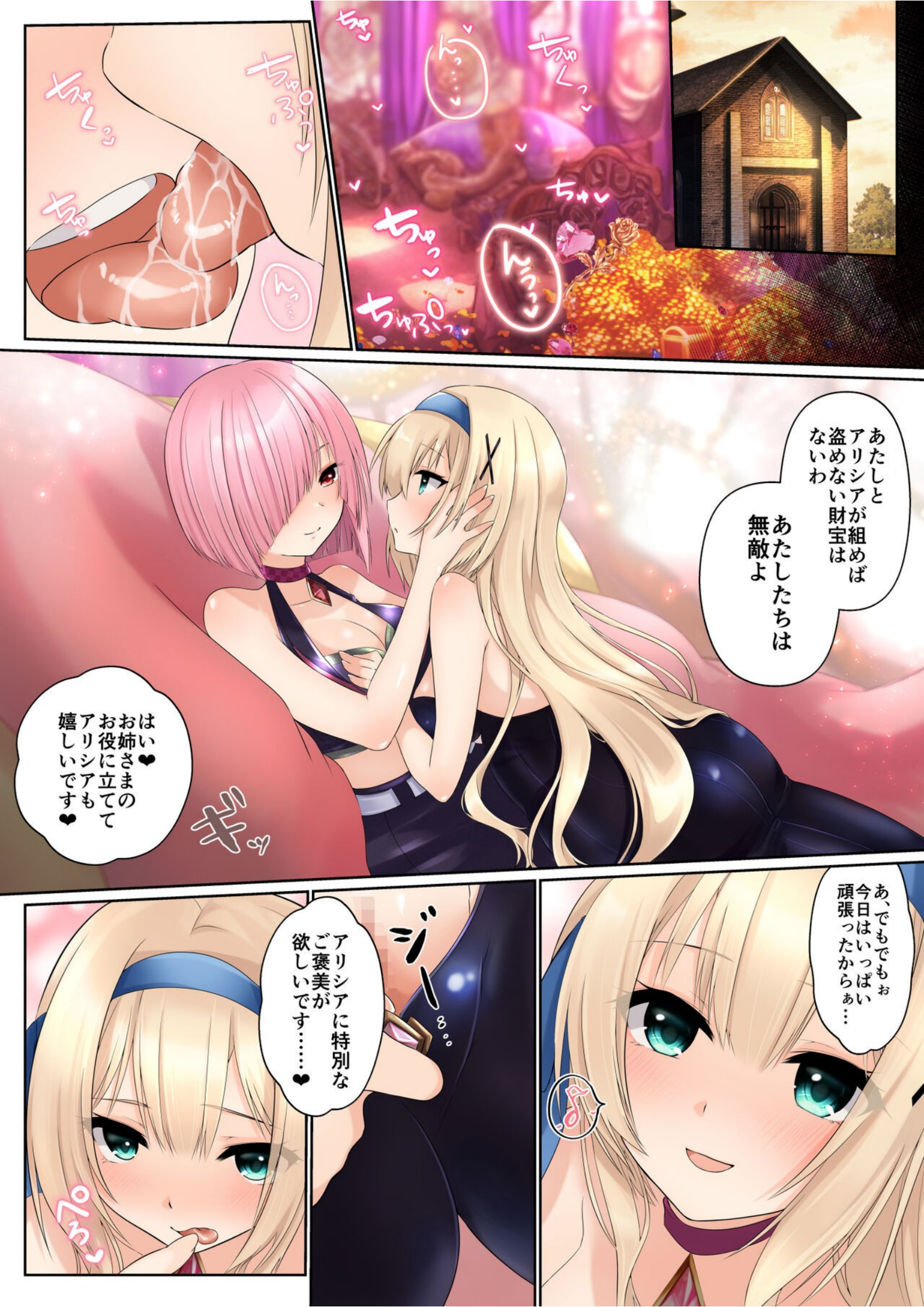

あああああっ❤
イクぅぅぅぅーーー❤❤
びゅくっ!
びくっ
びくっ
ビュルルル


見て…
んっ…
さっきから
挿入れて欲しくて
堪らないの
くぱぁ
とろぉ
アリシア…
あたしのおマンコを
ガバガバに犯して？
あなたの精子が
欲しくて
堪らないの…
ひくひく
あぁ…
お姉さまが
誘っている…
お姉さまのおマンコ
愛液でドロドロで
中に飲まれちゃいそう
とろっ
とろぉ
はぁ…
はっ
ぐっ
ちゅぐちゅ
ん…っ❤
そう…
そこ…っ
ゆっくり少しずつ
そのまま奥に
入って来て
ぬぁ
ぬぁ…


いいわよ
アリシアのおチンポ
すっごく
硬くてアツい…❤
ア…ッ❤
くるっ
すごい太い…っ
ぐっ
ぐぐぐ
ぐりぐりぐりぐり
びくっ
はっ
はっ
ぴくっ
うあっ
は…
あ…ッ❤
あああんッ❤
ああああっ
お姉さまの中
絡みついて…❤
ちゅ
ぐちゅっ
ぬちっ
んあああっ
アリシアッ
動いて
もっと
動いてぇ❤
はちゃっ♡
はちゃんっ
はちゃっ
あっ
はっ
ぐちゅっ
ぬちっ
はいっ
はいっ


お姉さま
こんなに
リードしてくれてっ
ぽよん
とがっ
あっ
私の全てで…
お姉さまの愛に
応えなきゃ…！
ばっ
んッ❤
あッん❤❤
奥…ッ❤
すご…っ❤
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ


追い詰めたぞ
盗賊姫ミスティ！
観念して
お縄につけ！
くっ……！
そこまでです！！
お姉さまの
邪魔をするものは…
この盗賊騎士アリシアが
許しません！
ぎゃあああああ
さあ、お姉さま
今のうちです！
ありがとう
アリシア……！


ちゅっ
ちゅぱっ
んっ…
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ
ちゅぱっ
んっ…
あたしとアリシアが組めば盗めない財宝はないわ
あたしたちは無敵よ
はい❤お姉さまのお役に立ててアリシアも嬉しいです❤
ギッ
あ、でもでもぉ今日はいっぱい頑張ったからぁ…
アリシアに特別なご褒美が欲しいです……❤
ジー
ぺろっ


今夜はいっぱい
可愛がってくださいね
お・姉・さ・ま❤
はぁっ❤
ギンギン❤
ぐぐぐ❤
もう…
くすっ❤
本当えっちな子ね
アリシアは♪
がばっ
きゃあ❤
お姉さまぁ
すきすき～❤
こうして
後世まで語り継がれる
盗賊団「ミスティリシア」が
結成されたのであった――





